

F SPORT PARTS (TRD)

MS341-76003/4/5

フロントスポイラー

取付取扱要領書

この度はF SPORT PARTS (TRD) フロントスポイラーをお買い上げ頂きありがとうございます。
本商品を正しくお使い頂く為に、裏面の注意書と下記をよくお読みになった上で装着し、安全にご使用頂くよう、
お願い致します。なお本書は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付は車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合

品番	塗装色	適合車種	型式	年式	備考
MS341-76003-A1	ホトノグアガラスレーク (083)	CT200h F SPORT	ZWA10	'17.08 ~	
MS341-76003-C0	ブラック (212)				
MS341-76003-C3	グレアイトブラック (223)				
MS341-76004-NP	未塗装品 (プライマー処理品)				
MS341-76005	ブラック (212)				

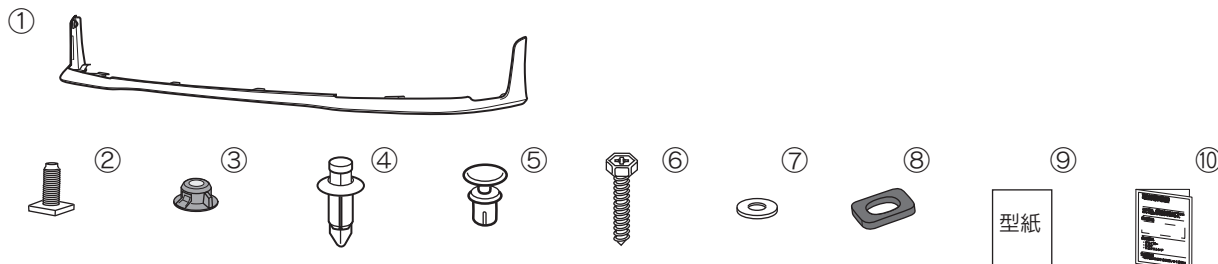
*ディーラーオプションを含み、他社製品との同時装着はできません。

■ 構成部品

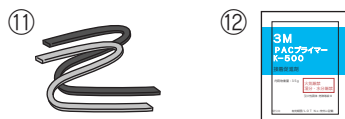
	部品名	品番	数量	備考
①	フロントスポイラー		1	
②	スクエアヘッドボルト		2	
③	クリップナット		2	PA-66 黒☑
④	クリップ		2	φ8用
⑤	プッシュリベット		2	6ヶ所 黒☑
⑥	タッピングスクリュー		2	SUS 6×30
⑦	ワッシャー		2	SUS
⑧	ラバーワッシャー		4	EPDM t=3.0 テープ付き☑
⑨	型紙		1	A4 シール☑
⑩	取付・取扱要領書		1	本書は大切に保管してください

以下、MS341-76004-NP (未塗装品セット) のみに同梱

	部品名	品番	数量	備考
⑪	モール		各1	黒/グレー L=1550mm
⑫	PACプライマー		1	K-500






以下、MS341-76004-NP (未塗装品セット) のみに同梱





















■取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

確認 本商品は過去に事故歴のない車、事故歴があっても正常に修復された車には確実に装着出来ます。

-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **警告** 取付けの際は、指定トルクに従って各タッピングスクリューを十分に締め付けてください。取付け時に緩みがあると徐々に緩みが大きくなり、脱落等により重大な事故、故障の原因となります。
-  **警告** 取付け初期は、タッピングスクリューが緩みやすいので、数キロ走行後には必ず増し締めを行ってください。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止し、整備工場にて点検を受けて下さい。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、レクサス販売店にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ずレクサス販売店で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付の際は本書を良くお読み頂き、注意・警告事項を守って作業を行ってください。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **注意** 未塗装品セットは車両の外板色に合わせた塗装が必要になります。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定し、70℃以下で乾燥させてください。
-  **注意** 未塗装品を塗装前に脱脂する場合、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフ及びシンナーは使用しないでください。
-  **注意** 焼付け塗装の際に、乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。
-  **注意** 車両部品の脱着および車両へのフロントスポイラーの取付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。
また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 両面テープの接着力最大限に発揮させる為貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

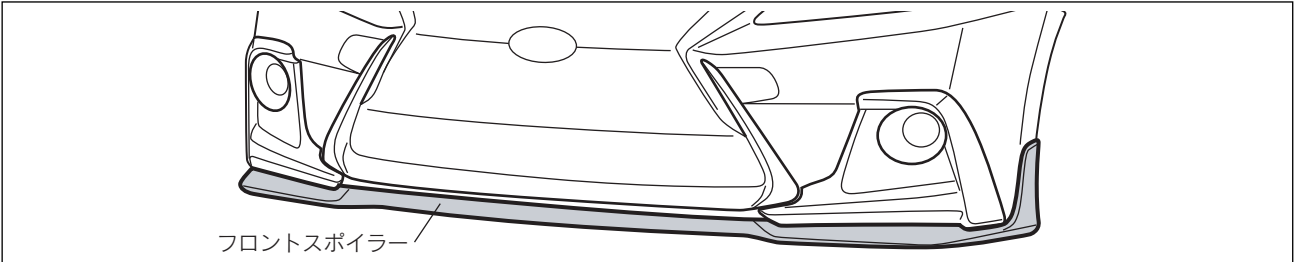
■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1
 2. 取付け上のご注意(取付け業者の方へ) 2
 3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 3
 4. 取付け要領 3~6
 5. 取付け後の確認・点検 6

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・加工用工具(ハサミ、カッター、ドリル、キリ、ホルソー等)・ヤスリ・リベッター
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(IPA)・清潔なウエス

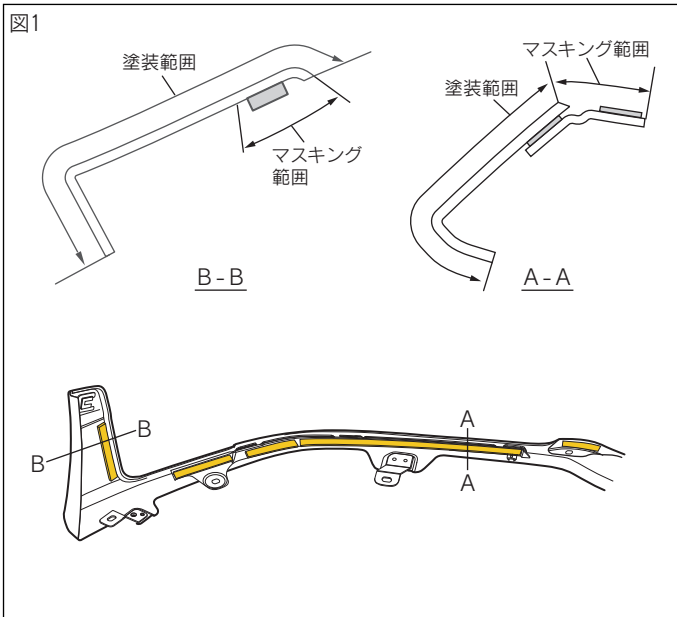
■ 取付構成図



未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。

※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。



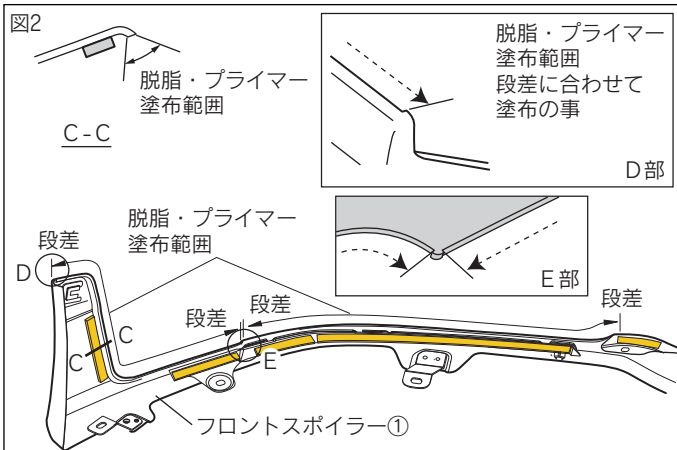
□ フロントスポイラーの塗装

1. 図1のようにフロントスポイラー①を塗装する。

△注意：脱脂をする場合は、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

△注意：モール貼付け面、両面テープには絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。

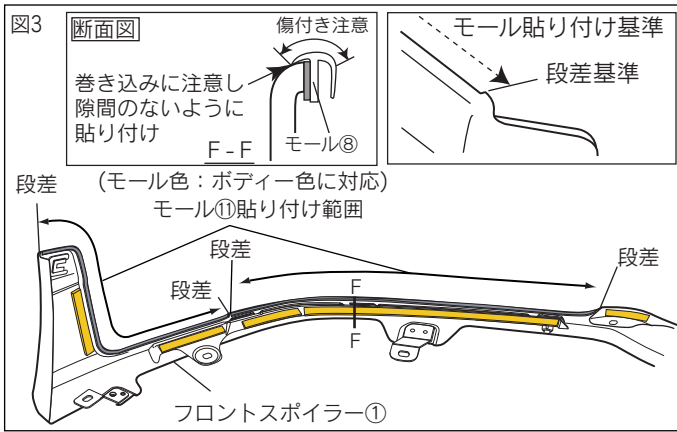


□ モールの貼付け

1. 図2のようにモール貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂し、PACプライマーK-500⑫を塗布する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

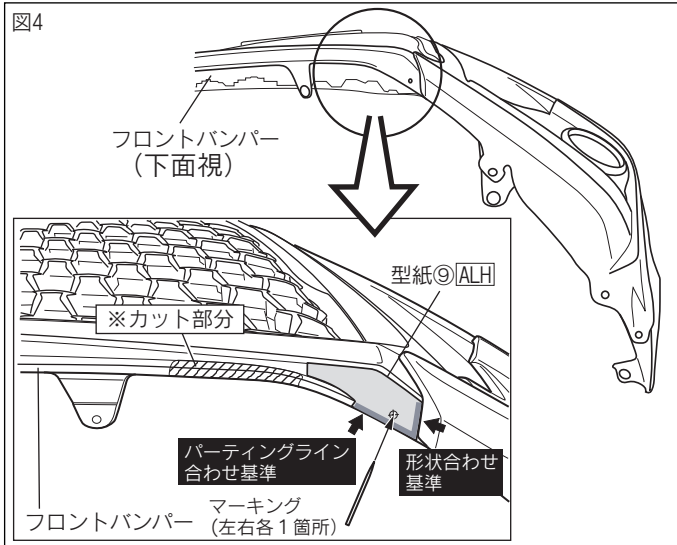
👉 アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



2. 図3のようにフロントスポイラー①に、モールド⑩の両面テープの離型紙を剥がしながら貼付け、圧着する。
 {49N (5kgf) 以上}
 モールドは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。

アドバイス: モールドは、二色同梱されています。塗装色に合わせたモールド色を選択し、貼付け範囲にモールド⑩を貼付けてください。

注意: 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

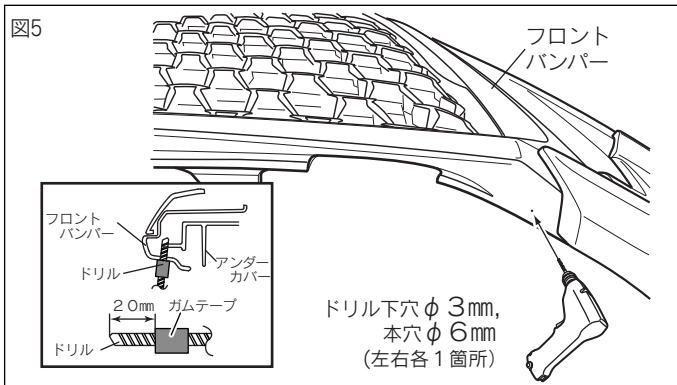


取付準備

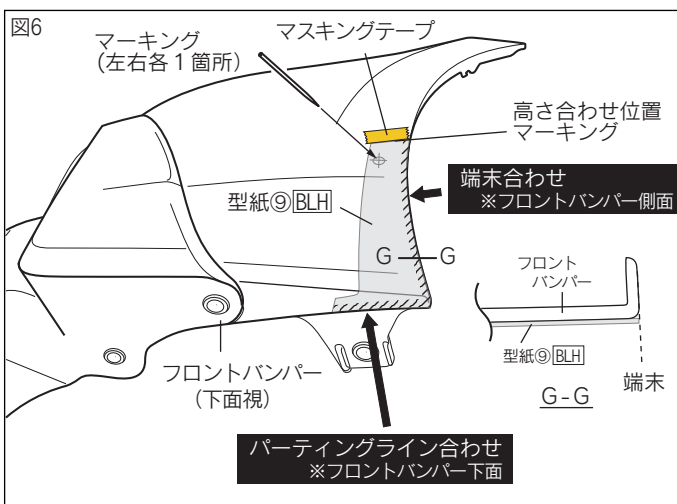
1. 型紙⑨ ALH を台紙から剥がし、図4のようにフロントバンパーの下面部に貼付けマーキングする。
(左右各1箇所)
2. 図4と別紙を参照してフロントバンパー下面部をカットする。
(左右各1箇所)

注意: 型紙Aの貼付け位置がずれてしまうと穴あけ位置がずれますので、正確に貼付けてください。

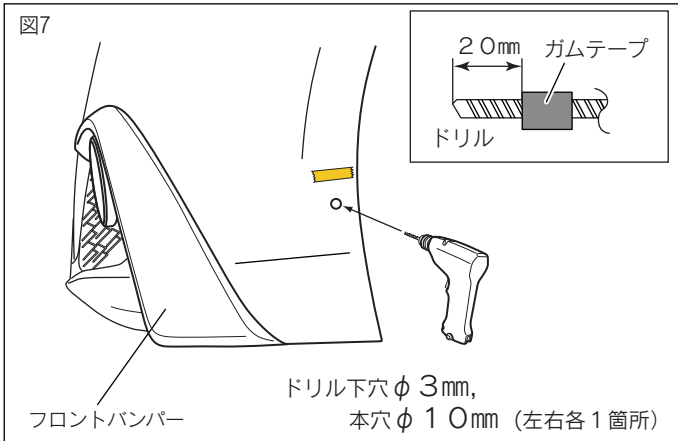
アドバイス: 穴あけ位置のマーキング後、フロントスポイラー①を仮合せて確認して頂くと、より正確な穴位置を出す事が出来ます。



3. 型紙⑨ ALH をフロントバンパーから剥がし図5のようにφ3mm、φ6.0mmのドリル先端にストッパーとなるよう20mmの位置にガムテープを巻き付け、φ3mmのドリルを使用してフロントバンパー下部のマーキング位置に下穴をあける。
(左右各1箇所)



4. 図5のように下穴にφ6mmのドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く。
(左右各1箇所)
5. 型紙⑨ BLH を台紙から剥がし、図6のようにフロントバンパーの下面部から側面部に貼付けマーキングする。
(左右各1箇所)
6. 型紙⑨ BLH の上部端末に、図6のように高さ合わせ位置をマスキングテープをフロントバンパーに貼付ける。
(左右各1箇所)



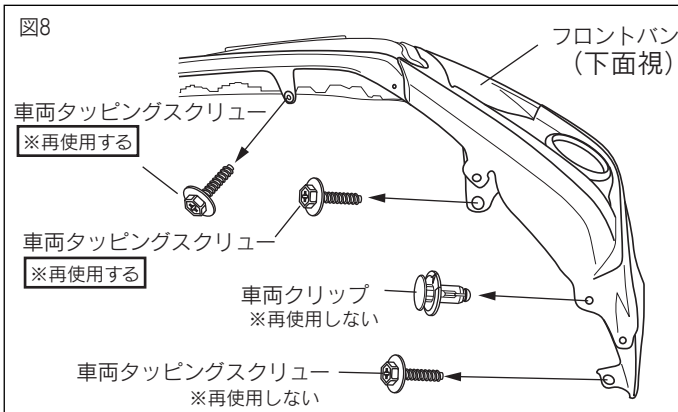
7. 型紙⑨[B L H]をフロントバンパーから剥がし、図7のようにφ3mm、φ10mmのドリル先端にストッパーとなるよう20mmの位置にガムテープを巻き付け、φ3mmのドリルを使用してフロントバンパー下部のマーキング位置に下穴をあける。
(左右各1箇所)

8. 図7のように下穴にφ10mmのドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く。
(左右各1箇所)

アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

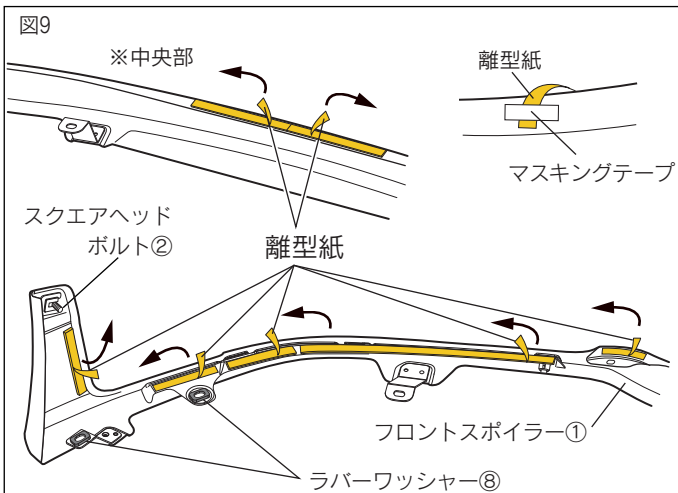
注意：作業時は保護メガネを着用してください。

注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。



9. 図8のようにフロントバンパーから車両タッピングスクリューと車両クリップを外す。
(左右各4箇所)

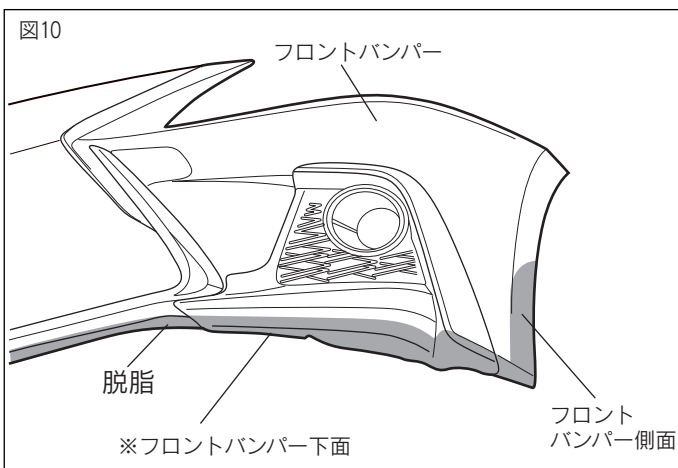
注意：取外した車両タッピングスクリューは再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。



10. 図9のようにフロントスポイラー①にスクエアヘッドボルト②(左右各1箇所)と、ラバーワッシャー⑧(左右各2箇所)を取付ける。

11. フロントスポイラー①の両面テープの離型紙を、図9のように矢印の向きに約30mm剥がし、マス킹テープ等で表側に貼付ける。
(中央2箇所) (左右各5箇所)

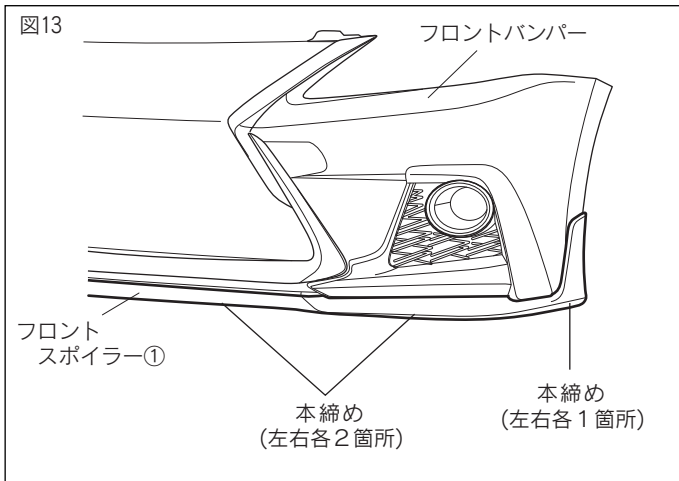
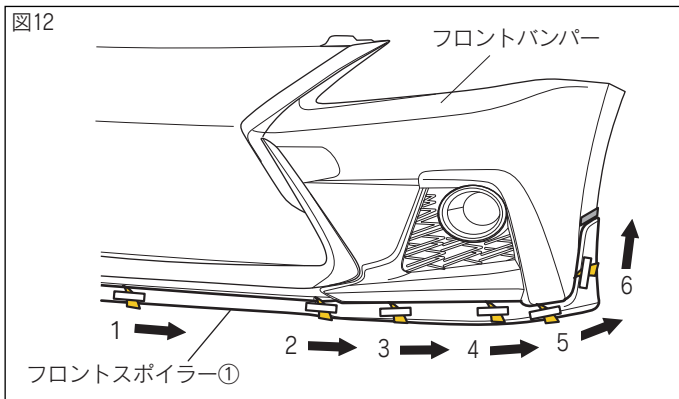
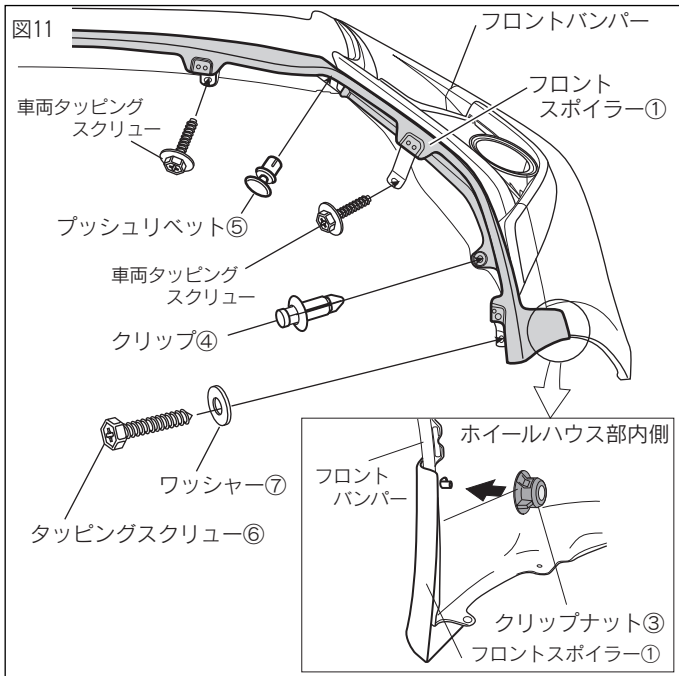
注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付け位置に取付けが出来なくなります。



12. 図10のようにフロントバンパーのフロントスポイラー①取付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方にふいて脱脂する。

警告：ボディーコーティングが施されている場合は、塗装にキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行なってください。

注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。



□取付要領

1. 図11のようにフロントバンパーにフロントスポイラー①を合わせ、プッシュリベット⑤とクリップ④で固定する。
(左右各1箇所)
2. 図11のように車両タッピングスクリューで仮締めする。
(左右各2箇所)
3. 図11のようにタッピングスクリュー⑥とワッシャー⑦を合わせ仮締めする。
(左右各1箇所)
4. ホイールハウス部の上側をクリップナット③で固定する。
(左右各1箇所)

👉 **アドバイス**：スポイラー高さ位置にならない場合はスクエアヘッドボルトの取付穴を削り増すなど調整してください。

5. 図12のようにフロントスポイラー①の両面テープの離型紙（左右各6箇所）を図の番号順に剥がしながら貼付け、圧着する。
{49N (5kgf) 以上}

⚠ **注意**：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

⚠ **注意**：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にしてください。

⚠ **注意**：両面テープの離型紙を番号順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

⚠ **警告**：両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

⚠ **注意**：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

6. 仮締めしている車両タッピングスクリュー（左右各2箇所）とタッピングスクリュー⑥を（左右各1箇所）本締めする。

■取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラー、及びフロントバンパーがタッピングスクリュー・クリップ・リベットにて、車両に確実に取り付けられているか点検する。
2. フロントスポイラー及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品の全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。

※本別紙は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。

1. 添付の型紙D-LHと型紙D-RHを厚紙等に貼付けて切り抜く。
2. 図1を参照し、フロントバンパー下面部にマーキングする。
3. 型紙D-LHのマーキング位置を合わせ、型紙のカット範囲に沿ってフロントバンパーをカットする。

